

環境と健康

環境づくり・健康づくりのコミュニティ情報紙

発行者

一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~
広島県環境保健協会

佐藤 均
広島市中区広瀬北町9番1号
郵便番号 730-8631
電話 082-293-1511
振替口座01380-2-27511
URL <http://www.kanhokyo.or.jp/>

府中市を会場に六百人が参集

第60回広島県公衆衛生大会を開催



第60回広島県公衆衛生大会が、11月21日(木)に府中市文化センターを会場に開催され、県内各地の公衆衛生推進委員約600名が参集しました。

この大会は、昭和34年から毎年開催し、今年で60回を迎えました。公衆衛生の向上に日々努力する個人や団体を称え、知識や体験を交流しあい、真に健康な県民生活の実現に寄与することを狙いに、式典や講演などを行っています。式典では公衆衛生生活

各地で大きな被害があり、公衛協活動においても災害支援などの場で果たす役割を明確に

することが求められましたが、今年の台風15号および19号により関東を中心に日本各地で多大な被害が発生したことで、この課題はさらに大きなものとなっています。これらの課題を解決するため、「防災・減災・復興に活かす公衆衛生活動の推進」が

挙げられました。これら大会宣言(2面参照)に掲げられた7つの項目は、今から1年間の活動の柱となります。講演では、現在、世界的に問題となっている海ごみ・プラスチックの問題について話してもらいました(詳細は3面参照)。

新年のご挨拶



理事長 佐藤 均

新年、あけましておめでとうございます。

公衆衛生推進協議会の皆さまを始め、健康と環境の課題に取り組んでいただいている皆さまには、平素から地域に根付いた地道な活動を通じて県民の健康づくりと環境の保全にご尽力い

ただき、誠にありがとうございます。昨年は新たな天皇陛下の御即位があり、平成から令和の新たな時代へと変わりました。「令和」には、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められております。協会も皆さまと心を寄せ合って活動を推進してまいりたいと思っております。

ただきしました。今後も皆さまとともに、より良い環境づくり社会づくりに励んでまいります。2019年は県内では幸いにして大きな災害は発生しなかったものの、日本各地では広域で甚大な被害が発生しました。このように自然災害による甚大な被害が発生することを想定して、令和時代の公衛協の新しい役割として「災害時の公衆衛生活動の在り方」を考えていかなければと思っています。

広島県公衆衛生大会の席上では、今年も環境と健康のポスター・標語コンクールの表彰式を行いました。最優秀賞の受賞者は、広島県知事、当協会理事長などから表彰状とトロフィーを緊張した面持ちで受け取りました。受賞者全員での記念撮影では、とびきりの笑顔を保つ者や公衛協の皆さんに向けていまし

広島県知事賞のほか各賞を授与

環境と健康のポスター・標語コンクールの表彰式に17名が出席



17人の受賞者同で記念撮影

◆内田委員長講評
令和初年度の本事業も、昨年度と同様に多くの小中学校の児童、生徒の皆さんから応募いただき、厳正に選考を行うことができました。

今年度から、広島県、広島県教育委員会、広島県環境保全公社と共催し、広島県医師会、広島県歯科医師会、広島県薬剤師会の後援をいただいたの実施となりました。また、これに伴い、関係するさまざまな最優秀賞も設けられ、より一層充実した事業となりました。



一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~
広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)
TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

基本理念

~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。

